

2011 年度版

節電マニュアル



(株)通信設備エンジニアリング
CSR 特別チーム

節電についての当社の考え方

- ・まず電気機器を使用したらその電源を必ず責任を持って消してください。
- ・誰かが電源などをつけっぱなしだからといって、そのまま見て見ぬふりをせず、必要がないと分かっている時は必ず電源をその人の代わりに消してください。見つけた人が当事者だと思ってください。
- ・わたしは節電しているから、関係ないからではなく、当事者意識をもって取り組んでください。
- ・たとえ微弱な電気でさえ、供給量をわずかでも超えれば大規模停電になります。
- ・照明、扇風機、PC、機器そのものが熱源となります。必要が無い場合、電源を OFF にしてください。
- ・電気、ガス、水、ガソリン、あらゆる物の節約をお願いします。これらすべて使用する為、生成する為に電気が使用されています。

●PCについて

- ・普通に使用して構いません。
- ・スクリーンセーバーは「ブランク」を使用し、パスワードを設定してください。
- ・90分以上離席する場合、電源をOFFにしてください。
- ・90分以内の離席は、XPの場合「スタンバイ」、Windows 7の場合「スリープ」をお願いします。
- ・お昼休みは「スタンバイ」をお願いします。
- ・メール確認の為にだけPCの電源をつけっぱなしにしないでください。
- ・手が空いたら、パソコン内部の清掃を掃除機などで行ってください（FANの負荷が少なくなります）。
- ・モニターの照度は60%以下をお願いします、ただし暗くしすぎないでください。

●事務所内照明について

- ・ お昼時間は、消灯致します。
- ・ 日中必要が無い場合、消灯致します。
- ・ 夜間、不要な照明は消してください。
- ・ 全体清掃時、自分の机を拭く前に自分の頭上の変圧器、蛍光灯を拭いてください。
- ・ あまり暗くしすぎると目を悪くします。適度に節電してください。

●空調設備について

- ・ 窓を開けている時は換気扇も併用してください。
- ・ 夏場は、気温31度または湿度75%以上の場合、クーラーを28度に設定し使用してください。
- ・ 冬場は、気温15度以下の場合、暖房を20度に設定し使用してください。

●その他

・倉庫、トイレにおける照明、換気扇は使用后、直ちに消してください。また仮に点いていたとしても自分が使用した後、消してください。

・冷蔵庫の使用について — 自分の物は名前を書いてください。名前の書いていないものは廃棄致します。

・無理のない範囲でご協力をお願いします。節電を行うことにより、体調を崩してしまつては意味がありません。体調を崩す前にご連絡ください。「頭痛、めまい、痙攣、吐き気など」

●ランチシフトについて

・2011年7月1日(金)～10月31日(火)の期間、毎週水曜日をランチシフトの日とします。ランチシフトの日は、事務所内は13時より13時45分までお昼休憩とします。ご協力をお願いします。